

「子どもと女性の人権を考える東京の会」第54回学習交流会

子どもの貧困にどう取り組んでいくか ～学校を「プラットフォーム」に～

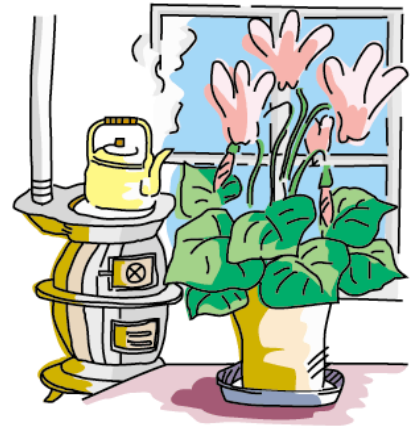
お話しして下さる方 **すえとみ かおり**
末富 芳さん(日本大学文理学部准教授)

期日 **2016年 1月 30日(土) 午後2時半～5時**

会場 **日本教育会館 2階 東京教組会議室**

参加費 **1000円**

今年度は「子どもの貧困と教育」をテーマに学習しています。
今年度まとめの3回目は日本大学文理学部准教授の末富 芳さんにお話しいただきます。末富さんは2014年の内閣府「子どもの貧困対策に関する検討会」の委員もつとめられており、子どもの貧困の全体像やその実態、また「子どもの貧困対策法」を含め、子どもの貧困に対して国はどうか対応しているのか等を伺います。



そして、就学援助受給家庭の増加や奨学金の問題、また親の働く環境の悪化が子どもの学びに影響を与えていることなど、そんな多岐にわたる子どもの貧困状態を具体的に解決できる方策まで共に探りたいと考えています。

学校で支えきれない問題を、地域や関連機関などにつなげ、ネットワークの中で貧困家庭を支えることが「プラットフォーム」モデルとおっしゃる末富さん。子どもにとって一番身近な環境である学校が核となり「子どもの今」に対応できるよう、共に学習しましょう。



地域で共にながらんでいる女性や、もちろん男性も、保護者の方にも声をかけ、ぜひ多くの方の参加をお願いいたします。

<主催> 子どもと女性の人権を考える東京の会

<事務局> 東京教組女性部・青年部 ☎03-5276-1311